

令和5年度成田市統計グラフコンクール募集要領

- 1 主 催 成田市
- 2 後 援 成田市教育委員会、成田市統計研究会
- 3 目 的 市民に対する統計思想の普及向上と、統計の表現技術の研さんに資する。
- 4 応募資格

第1部	小学校1年生及び2年生の児童
第2部	小学校3年生及び4年生の児童
第3部	小学校5年生及び6年生の児童
第4部	中学校の生徒
第5部	高等学校以上の生徒・学生及び一般
パソコン統計 グラフの部	小学校の児童以上・一般

5 課 題

グラフの課題は、各部とも自由とします。ただし、小学校4年生以下の児童の作品については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

6 応募の方法

(1) 応募作品の規格等

下記規格以外の作品は審査の対象となりませんので注意してください。

ア 規格

各部とも、仕上げ寸法を72.8 cm × 51.5 cm (B2判) とします。

(用紙は貼り合せでもB2判であれば可)

イ 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩(単色にても可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。

ウ 応募点数等

1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

エ 合作の人数

1作品について、5人以内とします。

(2) 提出先 成田市役所企画政策課統計係

小中学生は学校長を通じて、高校生以上は直接提出。

(3) 締切日

令和5年9月4日(月)午後5時 必着

とします。

※ 期限厳守でお願いします。

(4) 応募上の注意

ア 作品は自分で創作したものに限ります。(過去の作品と類似した作品は自分で創作した作品と認められない可能性があります。)

イ キャラクターや五輪マークなど、第三者（応募者以外の者をいいます。）が作成したイラストや写真等を使用しないでください。（利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。）

ウ 作品の裏に、住所・連絡先（学校を通じて応募する児童、生徒、学生の作品は省略可）、氏名、所属の学校名、学年（一般の方は職業）を明記してください。

なお、住所、氏名、学校名は、正しい字体で書き（略字を使わない）、必ず「振り仮名」を付けてください。

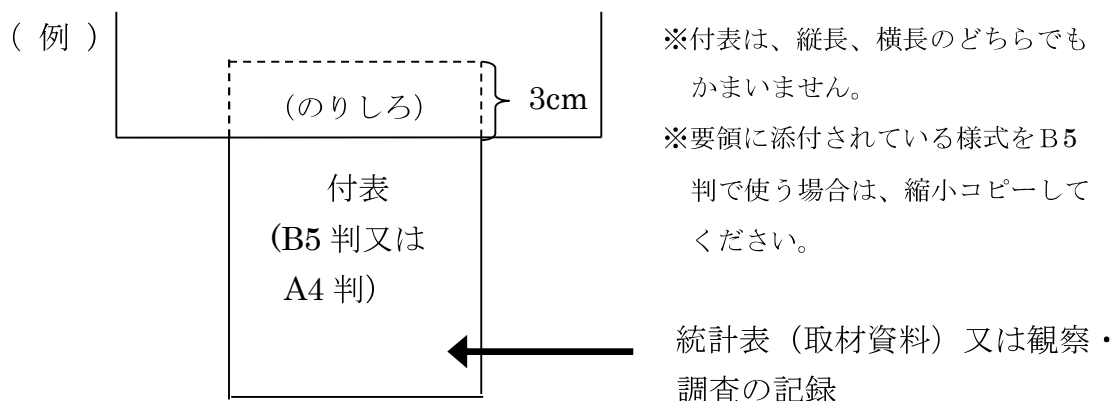
エ 作品に付表（別紙様式）を貼付してください。

① 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を付表に明記し、書き切れないときは別紙として付けてください。

② 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表（取材資料）を付表に貼付するか別紙として付けてください。〔統計表（取材資料）は、コピーでも可〕

③ 付表の大きさは、B 5 判又 A 4 判とし、作品の裏面下部に 3 cm の「のりしろ」で、次の例のように貼付してください。

なお、統計表（取材資料）3 枚以上になる場合には、表に千葉県、応募する部名、制作者氏名を記載した A4 判の封筒に入れて、作品には貼り付けずに提出をしてください。



オ グラフ部分をパソコンで作成したもの（下書きを含む）は、パソコン統計グラフの部の作品として応募してください。

カ その他、別添「統計グラフ作成に当たっての留意点」を参考にしてください。

7 指導上の注意（指導者の方に）

児童、生徒の応募に当たって、次の点に留意してください。

- （１）資料の選択及び取り扱い方については、指導者（先生）の示唆、助言は差し支えありませんが、グラフの表現は児童、生徒の自主性を尊重し、技術的な介入はしないでください。
- （２）切り紙、絵の具等がはがれ落ちないようにしてください。

8 審査

- （１）審査員 市長が選定の上、委嘱します。
- （２）審査基準 応募作品は、次の基準により審査、採点します。
 - ア 内容（適正な選択と加工）
 - イ グラフの表現技術

9 入選発表と賞状等の伝達

9月下旬に学校長を通じ通知及び伝達する予定です。

10 入賞作品の発表

成田市のホームページで公表します。公表に当たっては、作品ごとに作品のテーマ、制作者の氏名、所属する学校名、学年（児童、生徒、学生の場合）を記載します。

11 入賞区分

- （１）特別賞 4点 市長賞、議長賞、教育長賞、成田市統計研究会長賞
(賞状と記念品)
- （２）金賞 40点 (賞状と記念品)
- （３）参加賞

12 令和5年度千葉県統計グラフコンクールへの応募

応募作品は、千葉県と千葉県統計協会が主催する「千葉県統計グラフコンクール」(<http://www.pref.chiba.lg.jp/toukei/boshuu/sakuhinboshuu/toukeigraph/index.html>) に出品します。

13 個人情報の取り扱い

応募者の個人情報は、入賞作品の選考等、本コンクールの運営に必要な範囲以内でのみ利用します。

14 その他

- （１）入選等作品は、統計の普及啓発目的のため、その全部又は一部を場合によっては加工の上、印刷物やホームページで使用されることがあります。

(2) 過去の入賞作品の写真を成田市役所3階企画政策課で保管してありますので、希望者をご覧ください。

※不明な点は、成田市役所3階企画政策課統計係(0476-20-1500)へお問い合わせください。

付表の様式

[B 5判 又は A 4判]

(のりしろ) 3 cm

[統計表（取材資料）又は観察・調査の記録を明記する。コピーも可。]

※ 枚数が3枚以上になる場合は、作品には貼付せず、A 4封筒に入れて提出すること。（要領 6-(4)-エ-③ 参照）

※作品からの剥離に備えて、付表にも下記内容を記載してください。

なお、作品の裏面にも下記内容を記載するのを忘れないでください。

(ふりがな) 学 校 名	※市町村名から記載する事		
(ふりがな) 住 所	※学校を経由せず直接応募する場合に記載 学校経由の場合は不要	連絡先 ()	
(ふりがな) 氏 名		学 年 又 は職業	

統計グラフ作成に当たっての留意点

1 グラフとして優れた作品であっても、次の点で選外とされるものが多く見られますので、提出前に十分見直して下さい。

- (1) 色漏れ、色むらがある作品
- (2) 鉛筆などの下書きの消し忘れのある作品
- (3) 統計グラフに関係のない文字（学校名・名前など）が表に書いてある作品

作品

- (4) 規格（B2判仕上 72.8cm × 51.5cm）を守っていない作品
- (5) 誤字・脱字がある作品
- (6) 付表がついていない作品

2 統計グラフの正しい表し方

- (1) 基線からのゼロの表示を忘れない。目盛りの取り方は原則として左から右、下から上へとる。
- (2) 棒グラフの太さは統一する。
- (3) 円グラフは時計の12時のところから時計まわりに大小の順に描く。
- (4) 「その他」の項目は、グラフの最後に記入する。
- (5) 単位・調査年度・資料の出所などを必ず明記する。

STEP1 主題の決定

どういう目的で、どういふことを表現するかを決めます。

その際、問題意識を持ち、
独自性、ニュース性、規則性、
話題性を考慮します。



STEP2 統計数字の収集・加工

主題にふさわしい資料（数値）を収集します。

- ① 既存のデータを利用する。
- ② 自分で調査、観察した結果を利用する。
- ③ 加工した方が効果的なデータは、必要な計算加工をする。（比率、平均値、構成比（割合）、指数）



STEP3 グラフの選定

データの内容等主題の特性を考慮し、その内容にふさわしいグラフを選びます。



STEP4 標題・注意などの決定

グラフ全体の標題を考えます。標題はグラフの中で最初に見て、読んでもらいたい文字であり、内容や問題点を表現した動的な、魅力ある題名を考えます。問題点を強調する副題や、それぞれのグラフの題名、簡潔なグラフの解説文等を考えます。



STEP5 図面構成の決定(レイアウト)

グラフ、標題などの位置とそれらが占める広さのバランスを考えます。その際、一番伝えたい項目は何か、それは視覚的観点から見てどこに置くかを考えます。展示用グラフなどで、色彩や絵画的要素を入れる場合は、あくまでも理解を助けるための手段であることに留意し、こり過ぎないように注意します。



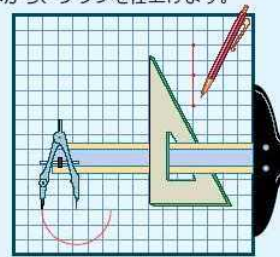
STEP6 試し書き

試し書きを他の人に見せ、その意見を聞くことは、自分と違った視点から見ることにもなり有益です。ここでグラフの数、大きさ、全体の印象などについて最終的なチェックを行います。



STEP7 本作図

鉛筆で下書きをし、目盛り、単位のとり方などを考慮しながら、グラフを仕上げます。



STEP8 仕上げ

最後の点検（再確認）

- ① グラフの目盛り、単位は正確か。
- ② グラフの構成要素に漏れがないか。資料名、資料の出所、調査の時間、凡例、など。

